

WOWOW

番組リリース
No.2011-1757
2011.10.04発行



美術のゲノム 六の巻 ～浮かび上がる文様を解説！ 戦国・女たちのロマン！～

11月23日(水)夜 8:00 **WOWOW**
プライム

驚き美術ミステリー！重要文化財の着物をデジタル復元！浮かび上がる文様が語りだす戦国を生きた女たちのロマンー着物の主はあの「お江」だった！？



(c) 2011 Matuzakaya collection

奇跡のデジタル復元師・小林泰三が、今度は重要文化財の着物の復元に挑む！これまで屏風、絵巻物、立像など、さまざまな歴史的美術品の色彩を復元したレプリカを制作し、美術品が作られた時代をもよみがえらせてきた「美術のゲノム」。今回、小林が復元をするのは重要文化財に指定されている着物「染分縷子地御所車花鳥文様繡箔小袖(そめわけりんずじごしょぐるまかちようもんようぬいはくこそで)」だ。生地そのものに織り込まれた色彩と、びっしりと描かれた金箔による細かな文様をひとつひとつ復元・解説するにつれ、ある戦国に生きた女性の激動の半生が浮かび上がってくる。美術品にまつわるドラマと驚きを、今回も発掘する！

<番組解説>

精細な色彩と文様がほどこされた小袖の、デジタル復元過程を追う。復元師・小林泰三がまず取り組んだのは色彩の再現。染色文化研究者の長崎巖教授(共立女子大学)とともに、当時の色合いを分析。京都の反物工房で絹布を織り、色を施して着物を復元していく。続いて、ほとんどが消えてなくなってしまった金箔による文様は、残された粉末状の金箔を手がかりにデジタル再現。35種類を超える美しい文様を次々に復元し、当時のままの姿をよみがえらせる。まさに豪華絢爛、当時の先端をいくデザインの小袖について、専門家への取材で挙げられたのが“織田信長”と、その周囲の女性、“淀君”、“お初”、そして、“お江”の名前であった。さらに取材を重ねる中で浮かび上がってくる驚きの推測…。果たしてこの小袖は、あの“お江”が身に着けたものなのか？戦国の女性たちの息遣いが、スタジオによみがえる。

出演／案内役：いとうせいこう

進行：進藤晶子

解説：小林泰三(デジタル復元師)

●新規・追加登録の方はこちら→<https://prgnews.wowow.co.jp/>

●番組写真・資料のお問い合わせ先：Tel. 03-4330-8155 Fax. 03-4330-8156(情報センター)

*都合により、番組タイトル、内容、放送日時を変更する場合があります。